

## 第6週（令和6年2月5日から2月11日まで）の集計結果

### 【八王子市内の今週の傾向】

○インフルエンザは、小児科定点あたり48.2人（先週：第5週 定点あたり43.5人）、インフルエンザ定点あたり35.4人（先週：第5週 定点あたり33.5人）と、先週に比べ増加し、依然として、警報レベル（開始基準値：定点あたり30.0人）が続いています。B型が7割以上を占めています。感染経路は接触・飛沫感染です。

○新型コロナウイルス感染症は、小児科定点あたり14.5人（先週：第5週 定点あたり24.0人）、新型コロナウイルス定点あたり13.0人（先週：第5週 定点あたり19.8人）と、先週に比べ減少しました。感染経路は接触・飛沫・エアロゾルによる感染です。

○感染性胃腸炎は、定点あたり11.5人で、先週（第5週 定点あたり14.7人）より減少しました。感染経路は経口・飛沫感染です。

○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、定点あたり5.1人で、先週（第5週 定点あたり5.2人）からほぼ横ばいです。感染経路は接触・飛沫感染です。

☆インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、感染性胃腸炎は、施設からの集団発生の報告が増えています。家庭、通園通学先、職場等で、手洗い、咳エチケット、排泄物・吐物の適切な取り扱い（消毒）等を励行し、感染の拡大を防止しましょう。

- ・ 第5週 : 令和6年1月29日から2月4日まで
- ・ 第6週 : 令和6年2月5日から2月11日まで
- ・ 小児科定点 : 八王子市内 小児科13ヶ所 都内 264ヶ所
- ・ インフルエンザ定点 : 八王子市内 小児科11ヶ所、内科7ヶ所
- ・ 新型コロナウイルス定点 : 八王子市内 小児科11ヶ所、内科7ヶ所
- ・ 東京都基幹及び小児科病原体定点医療機関 : 都内43ヶ所

### ○効果的な手洗いの方法

「石けんを充分泡立てた後すすぐ」を2回繰り返すと効果的です。



【東京都の感染症発生状況】

■東京都感染症情報センター

- ・「東京都の感染症発生状況」

[https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/international\\_ja/](https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/international_ja/)

○インフルエンザに関する情報

■東京都感染症情報センター

- ・「東京都インフルエンザ情報 第21号」 (2月9日発行)

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/assets/flu/2023/Vol26No20.pdf>

- ・「インフルエンザの流行状況 (東京都 2023-2024年シーズン)」

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/flu/flu/>

■東京都保健医療局

- ・「都内のインフルエンザ 『流行注意報』 」 (9月21日)

<https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2023/09/21/08.html>

○新型コロナウイルスに関する情報

■東京都感染症情報センター

- ・「新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) について」

(一般都民向け情報)

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/2019-ncov/>

(医療関係者向け情報)

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/medical/covid-19/>

○感染性胃腸炎に関する情報

■東京都感染症情報センター

- ・「ひとくち感染症情報 感染性胃腸炎 (ノロウイルスなど) の季節到来!」 (12月7日)

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/assets/diseases/gastro/hitokuchi-joho.pdf?20231207>

- ・「感染性胃腸炎の流行状況 (東京都 2023-2024年シーズン)」

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/gastro/gastro/>

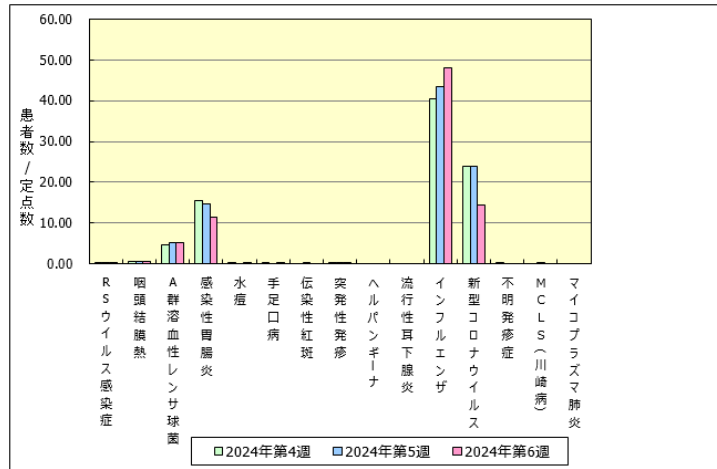
■東京都保健医療局

- ・「感染性胃腸炎にご注意ください!」 (12月7日)

<https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2023/12/07/07.html>

# 第6週（令和6年2月5日から2月11日まで）の発生状況

感染症法の施行規則の改正に伴い、百日咳は平成30年1月1日から報告方法が変わり、全数報告疾患となったため、発生状況については、風しん・麻疹・百日咳発生状況をご覧ください。



第6週疾患毎発生状況グラフ

	2024年第1週	2024年第2週	2024年第3週	2024年第4週	2024年第5週	2024年第6週	第1週からの合計
RSウイルス感染症	1↓	2↑	0↓	1↑	4↑	3↓	11
咽頭結膜熱	19↓	14↓	9↓	6↓	6→	8↑	62
A群溶血性レンサ球菌	26↓	55↑	68↑	59↓	67↑	66↓	341
感染性胃腸炎	40↓	113↑	220↑	200↓	191↓	150↓	914
水痘	7↑	0↓	8↑	2↓	0↓	1↑	18
手足口病	5↓	4↓	2↓	1↓	0↓	3↑	15
伝染性紅斑	0→	1↑	0↓	0→	1↑	0↓	2
突発性発疹	2→	4↑	5↑	2↓	3↑	3→	19
ヘルパンギーナ	0→	0→	0→	0→	0→	0→	0
流行性耳下腺炎	0→	0→	0→	0→	0→	0→	0
インフルエンザ	216↓	255↑	436↑	528↑	566↑	626↑	2,627
新型コロナウイルス	43↓	84↑	198↑	263↑	264↑	159↓	1,011
不明発疹症	0→	1↑	0↓	1↑	0↓	0→	2
MCLS(川崎病)	0→	0→	0→	0→	1↑	0↓	1
マイコプラズマ肺炎	0→	0→	0→	0→	0→	0→	0

第6週疾患毎発生状況表

第6週	RSウイルス	咽頭結膜熱	レンサ球菌性	A群溶血性	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	新型コロナウイルス	不明発疹症	MCLS(川崎病)	マイコプラズマ肺炎
～5ヶ月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	0	0	0
～11ヶ月	2	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	3	7	0	0	0
1歳	1	1	2	13	0	0	0	3	0	0	0	5	5	0	0	0
2歳	0	1	1	7	0	1	0	0	0	0	0	9	4	0	0	0
3歳	0	3	6	14	0	0	0	0	0	0	0	9	5	0	0	0
4歳	0	0	4	12	0	0	0	0	0	0	0	16	6	0	0	0
5歳	0	0	6	14	0	0	0	0	0	0	0	28	8	0	0	0
6歳	0	1	8	19	0	1	0	0	0	0	0	35	9	0	0	0
7歳	0	0	6	13	0	0	0	0	0	0	0	61	7	0	0	0
8歳	0	1	7	11	0	0	0	0	0	0	0	68	10	0	0	0
9歳	0	1	8	13	0	0	0	0	0	0	0	67	8	0	0	0
10～14歳	0	0	13	13	1	0	0	0	0	0	0	227	42	0	0	0
15～19歳	0	0	2	6	0	0	0	0	0	0	0	45	10	0	0	0
20歳以上	0	0	3	7	0	1	0	0	0	0	0	52	34	0	0	0
合計	3	8	66	150	1	3	0	3	0	0	0	626	159	0	0	0

第6週年齢別発生状況表

※インフルエンザは、「10～12歳」「13～14歳」の区分でしたが、令和5年第16週より、国への報告に合わせ、「10～14歳」の一区分となりました。